



浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム 令和8年度第1回会議

令和8年7月1日（水） 14:00-15:00

Digital Smart City HAMAMATSU



次 第

- 1 開会**
- 2 共同幹事挨拶**
- 3 会員の状況**
- 4 今年度の進捗・取組予定**
- 5 作業部会の設置推進について**
- 6 会員のモビリティ関連のプロジェクトについて**
- 7 意見交換**
- 8 閉会**

2 共同幹事挨拶

- 浜松市 デジタル・スマートシティ推進担当部長 飯尾 武俊
- 遠州鉄道(株) 取締役グループ経営推進本部副本部長 岡野 裕貴
- スズキ(株) 次世代事業本部 次世代モビリティ事業部長 松本 祥弘



3 会員の状況

- 一般会員：178団体（令和8年6月24日時点）。
- R7第2回会議（令和8年3月17日）時点から、一般会員6団体が新規会員に。

No.	法人名
1	株式会社WorldLink&Company
2	株式会社ダイソー
3	株式会社鈴木組
4	株式会社エンカーマス
5	富士通Japan株式会社
6	FwriteDown行政書士事務所

※入会順

4 今年度の進捗・取組予定

ドローン航路活用及びPRに向けた取組

The banner features a large white drone in the center. To its left, the text 'ドローンによる革命' (Revolution by Drone) is written vertically, with 'インフラ' (Infrastructure) below it and '地域創生と街づくり' (Regional Revitalization and Urban Planning) in smaller text. To the right of the drone, the text '第11回 Japan Drone 2026' is displayed. Further right, '第5回 次世代エアモビリティ EXPO 2026' is shown. On the far right, '空飛ぶクルマ(AAM)の挑戦' (Challenge of Flying Car (AAM)) is written vertically, with '新たなイノベーション' (New Innovation) and '離陸する' (Taking off) below it. The background includes a cityscape and a landing pad. At the bottom, the event dates '2026.6.3 - 6.5' are prominently displayed, along with the venue '幕張メッセ 5・6ホール' and time '10:00-17:00'. Logos for 'Japan Drone Expo for Commercial UAS Market' and 'IAAM Advanced Air Mobility EXPO 2026' are also present.

ドローンによる
革命
インフラ
地域創生と
街づくり

第11回
Japan Drone
2026

第5回
次世代エアモビリティ
EXPO 2026

空飛ぶクルマ(AAM)の
挑戦
新たな
イノベーション
離陸する

出展：311社・団体（過去最多）
来場者数：20,070人

Japan Drone Expo for Commercial UAS Market

2026.6.3 - 6.5
幕張メッセ 5・6ホール
10:00-17:00

Advanced Air Mobility EXPO 2026

IAAM

**Japan Drone／次世代エアモビリティEXPOは
新たな産業創出と国際競争力の強化に貢献する展示会**



4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			●7/1 コンソーシアム会議						コンソーシアム会議●		
				インプットWS●			●ブラッシュアップWS		●市民体験プログラム		
		●6/3-5 JapanDrone出展						●11/27-28 ドローンサミット			
コンソーシアムホームページコンテンツ追加											
ユースケースづくり支援											

サービス創出促進プログラム

インプットワークショップ→ブラッシュアップワークショップの一連のプログラムにより、アイデアを実際のビジネスへと昇華させるのみならず、プレゼン交流会に向け更なるブラッシュアップを促進させるメンタリングフォローも行う。

市民体験プログラム（プレゼン交流会）

コンソーシアム会員のサービス体験会を開催。市民が直接参加・フィードバックすることで、開発側とユーザーのギャップを埋める。
また、同時期にプレゼン交流会を開催。ワークショップで創出したアイデアを発表。
有識者・市民レビュアーからのフィードバックで実装可能性を高め、事業化への道筋をつける。

5 作業部会の設置推進について (ドローン利活用推進部会の改正)

コンソーシアムの作業部会について

作業部会とは

コンソーシアムの活動を推進するため、特定事項の調査、研究等を行うもの
(根拠:コンソーシアム設置要綱第11条)

- ・必要に応じて設置できる(構成員は共同幹事が選任)
- ・活動期間は設置日から当該年度末。ただし年度単位で延長可能

これまでは設置実績が無かったものの・・・

コンソーシアム会員数(一般会員)の増加

発足時(2020年5月):27団体 ⇒ 現在:178団体

第2期浜松版MaaS構想を施行(2025年4月～)。

重点4分野「ウェルネス・医療・福祉」「交通・物流」「産業・観光」「防災・安全」を設定

具体的なサービス創出を目指し、作業部会の設置を推進

ドローン利活用推進部会の取り扱い

ドローン利活用推進部会

- ・官民連携でドローン利活用の取組を一層推進するため、2023年12月に設置。

※根拠:コンソーシアム要綱第14条

この要綱に定めるもののほか、コンソーシアムの運営に関して必要な事項は、必要に応じて市長が定める。

【設置動機】

- ①2022年度に実施した「ドローンに関する意見交換会」において、協調・共創領域に官民で取り組むことを確認
- ②国策であるドローン航路整備と合わせたサービス創出を目指す

- ・第2期浜松版MaaS構想において、ドローンは分野横断的に利活用するものとして位置付け。
- ・2025年3月25日、ドローン航路が開通し、医薬品配送サービスが実現。
- ・部会員数が68団体まで拡大。

現部会は要綱第11条に沿った作業部会に改め、引き続き具体的なサービス創出を目指す。

作業部会に関する規定

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム要綱

(作業部会)

第11条 活動の必要に応じて、コンソーシアムに作業部会を設置することができる。

2 作業部会はコンソーシアムの活動を推進するため、特定事項の調査、研究等を行う。

3 作業部会は、幹事会※の下に設置し、活動期間は設置日から当該年度末とする。ただし、必要に応じ、年度を単位として活動期間を延長することができる。

4 作業部会における特定事項の調査、研究等の内容、成果、進捗状況等については、適宜、幹事会に対して報告を行う。

5 作業部会の構成員(以下「作業部会メンバー」という。)は、次の各号に掲げる者のうちから一号会員(共同幹事)が選任する。

- 一 会員のうち、当該調査、研究等の対象となる特定事項に関して知見を有する団体
- 二 浜松市その他の公的又は公共的団体の職員
- 三 当該調査、研究等の対象となる特定事項に関して専門的知見を有する者
- 四 前3号に掲げるもののほか、当該調査、研究等に必要な能力を有する者

6 必要に応じて、作業部会の会務を総括するため作業部会長1名を、作業部会長を補佐し事故があったときにその職務を代理するため副作業部会長1名を置くことができる。

7 作業部会メンバーは、いつでも作業部会を退会することができる。ただし、退会後も第9項を遵守する。

8 作業部会メンバーは無報酬とする。ただし、第5項第3号又は第4号に掲げる者でこれにより難しい場合は、別途協議する。

9 作業部会メンバーは、作業部会活動を通して知得した他の作業部会メンバーの技術的な情報、秘密等を第三者に開示又は漏洩してはならない。ただし、事前に相手方の同意を得た場合はこの限りでない。

※幹事会 要綱第10条に規定。共同幹事とアドバイザー会員により構成。

運用上の取り扱い

第11条 活動の必要に応じて、コンソーシアムに作業部会を設置することができる。

2 作業部会はコンソーシアムの活動を推進するため、特定事項の調査、研究等を行う。

3 作業部会は、幹事会の下に設置し、活動期間は設置日から当該年度末とする。ただし、必要に応じ、年度を単位として活動期間を延長することができる。

⇒ 活動の継続/終了確認は年度末(3月上旬を目途)に事務局(デジスマ課)から各作業部会に確認。

4 作業部会における特定事項の調査、研究等の内容、成果、進捗状況等については、適宜、幹事会に対して報告を行う。

⇒ コンソーシアム会議における各作業部会からの計画・実績等の発表は報告として扱う。

5 作業部会の構成員(以下「作業部会メンバー」という。)は、次の各号に掲げる者のうちから一号会員(共同幹事)が選任する。

- 一 会員のうち、当該調査、研究等の対象となる特定事項に関して知見を有する団体
- 二 浜松市その他の公的又は公共的団体の職員
- 三 当該調査、研究等の対象となる特定事項に関して専門的知見を有する者
- 四 前3号に掲げるもののほか、当該調査、研究等に必要な能力を有する者

⇒ 申請に基づき、共同幹事において正式な選任を行う。なお、既存作業部会に加入を希望する場合は、調整のため事務局に連絡。

6 必要に応じて、作業部会の会務を総括するため作業部会長1名を、作業部会長を補佐し事故があったときにその職務を代理するため副作業部会長1名を置くことができる。

7 作業部会メンバーは、いつでも作業部会を退会することができる。ただし、退会後も第9項を遵守する。

⇒ 退会者がある場合は、速やかに事務局に報告。

8 作業部会メンバーは無報酬とする。ただし、第5項第3号又は第4号に掲げる者でこれにより難しい場合は、別途協議する。

9 作業部会メンバーは、作業部会活動を通して知得した他の作業部会メンバーの技術的な情報、秘密等を第三者に開示又は漏洩してはならない。ただし、事前に相手方の同意を得た場合はこの限りでない。

6 会員のモビリティ関連のプロジェクト

損害保険ジャパン株式会社の取組紹介

confidential

浜松市モビリティイベント 「やрмаいか！浜松モビリティフェスタ」について

2026年7月1日

損害保険ジャパン株式会社



1. 背景
2. コンセプト
3. イベント概要
4. イベント会場
5. コンテンツ
6. 今後について

注：本資料には、AIによって生成されたコンテンツ（画像、文章等）が含まれています。

1. 背景

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

5.コンテンツ

6.今後

Confidential

- ・現在、「新しい損保ジャパン」の実現に向けて、全社一丸となり各種取組を進めております。
- ・その原点は、身を挺してまでお客さまを守るという創業の精神「火消しの精神」です。改めて、その精神に立ち返り地域社会の課題解決の取組を進めております。

（１）「新しい損保ジャパン」の実現に向けた取組

SJ-R

お客さま、社会、そして自分にまっすぐ。

“安心・安全・健康”であふれる未来へ

損保ジャパンでよかった。SOMPOでよかった。

- すべてをお客さまの立場で考える会社
- 正しいことを正しく実践し、すべてのステークホルダーの期待に応える会社
- お客さまに価値で選ばれ、持続的に成長する会社

お客さま、社会、そして自分にまっすぐ。

私たちの
5つの約束

- お客さま・社会からの信頼を最も大切にします。
- 代理店と共に暮らしと社会を支えます。
- お客さまの声を聴き品質を磨き続けます。
- 自ら学び専門性を高め保険本来の価値を追求します。
- 多様性と「個」のチカラで未来に挑戦します。

（２）創業の想いからつながる“HIKESHI DNA”（火消しの精神）

- 1888年10月、日本初の民営火災保険会社として「東京火災保険会社」を創業
- 創業の想い「人々の暮らしを罹災からお守りしたい」
- 当時、正式に許可された唯一の私設消防団「東京火災消防組」
24時間365日 身を挺してお客さまを守る

火消しの精神とは

火災の報せがあれば、いち早く駆け付け暮らしを守る「火消し」という地域貢献



社会課題解決 <防災・減災>

激甚化する自然災害への対応、社会課題
解決が現代の「HIKESHI」として使命

災害に強く、だれもが安心して暮らせる
地域社会の実現へ



2. コンセプト

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

5.コンテンツ

6.今後

Confidential

- ▶ 浜松市は、人口10万人当たりの人身交通事故件数が、16年連続で政令指定都市中ワースト1であり、交通事故ワースト1脱出事業を掲げています。
- ▶ 当社は、「モビリティ」をキーワードに課題解決に寄与できないかと考え、運転寿命延伸や免許返納後の代替モビリティ実装・普及につながる企画を考えました。

(1) 環境認識

ドライバーを取り巻く環境と課題



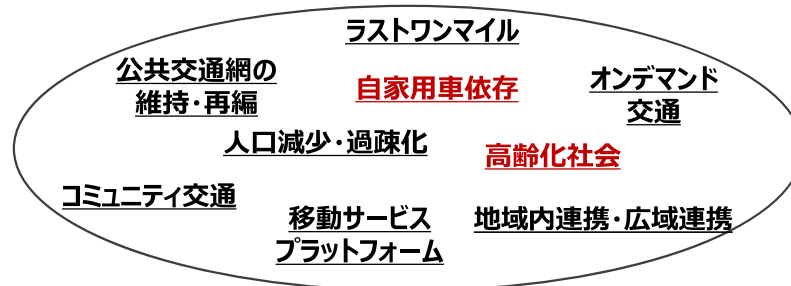
約 3 倍
認知症発症※

約 8 倍
要介護リスク※

- ✓ サポカーの体験や試乗機会が限定的
- ✓ 運転技能や認知機能をチェックする機会が少ない
- ✓ **モビリティは生活に必要**であり、免許を返納しづらい

※出典：国立長寿医療研究センター調査

モビリティにおけるキーワード



(2) 目指す姿

車を利用する生活では、高齢運転者の運転技能や認知力のチェック・トレーニング機会を増やし、安全運転をサポートするサポカーの利用を促進して運転寿命延伸を目指します。また、免許返納後の生活では、移動を支える新たなモビリティの認知度を高めることで、**安全で充実したモビリティ社会の実現を目指します。**



3. イベント概要

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

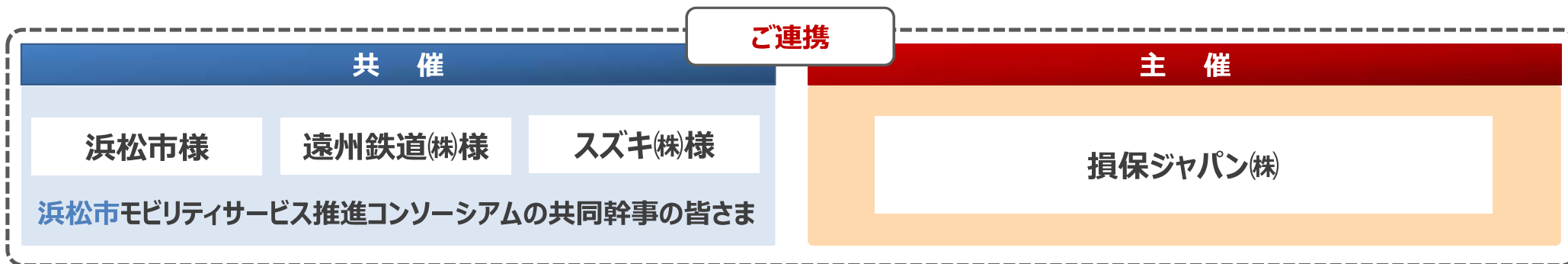
5.コンテンツ

6.今後

Confidential

- ▶ 浜松市モビリティサービス推進コンソーシアムの共同幹事の皆さまへご相談させていただき、皆さまのご協力の基、企画の基本的な枠組みを固めました。
- ▶ イベントは10/8（木）開催で、コンテンツは「運転寿命延伸につながる体験」、「サポカーの展示・体験」、「新たなモビリティのご紹介・体験」の3つを準備中です。

（1）基本的な枠組み



（2）概要

イベント名	やらまいか！浜松モビリティ・フェスタ
日時	2026年10月8日(木) 11時～16時
場所	遠鉄自動車学校 浜松市中央区小池町1552 ※遠州鉄道「自動車学校前駅」徒歩1分



<3つの観点からコンテンツを用意し、主に体験いただきます。>



4. イベント会場

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

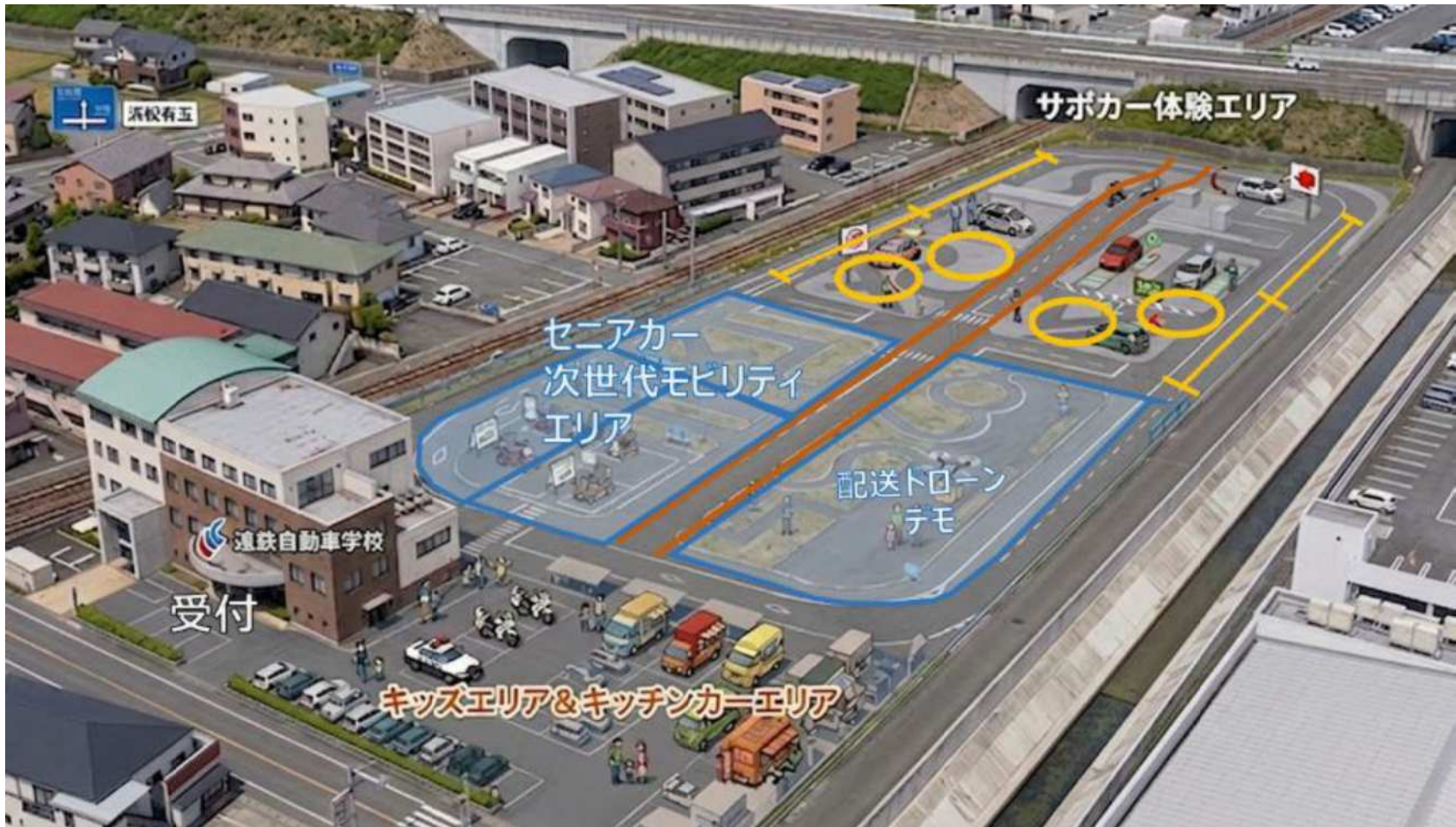
5.コンテンツ

6.今後

Confidential

- 会場は、遠鉄自動車学校（小池校）様にお借りして開催予定です。
- また、コンテンツにより、会場は屋外と屋内にそれぞれ設ける予定です。なお、天候によりましては、屋外コンテンツを一部変更させていただく予定です。

（1）屋外会場



4. イベント会場

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

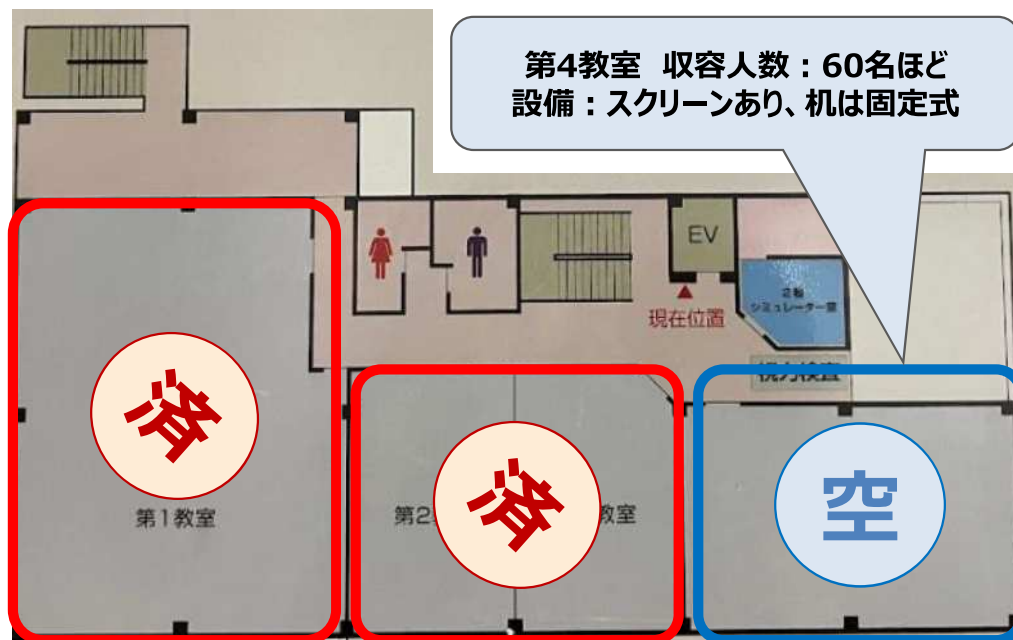
5.コンテンツ

6.今後

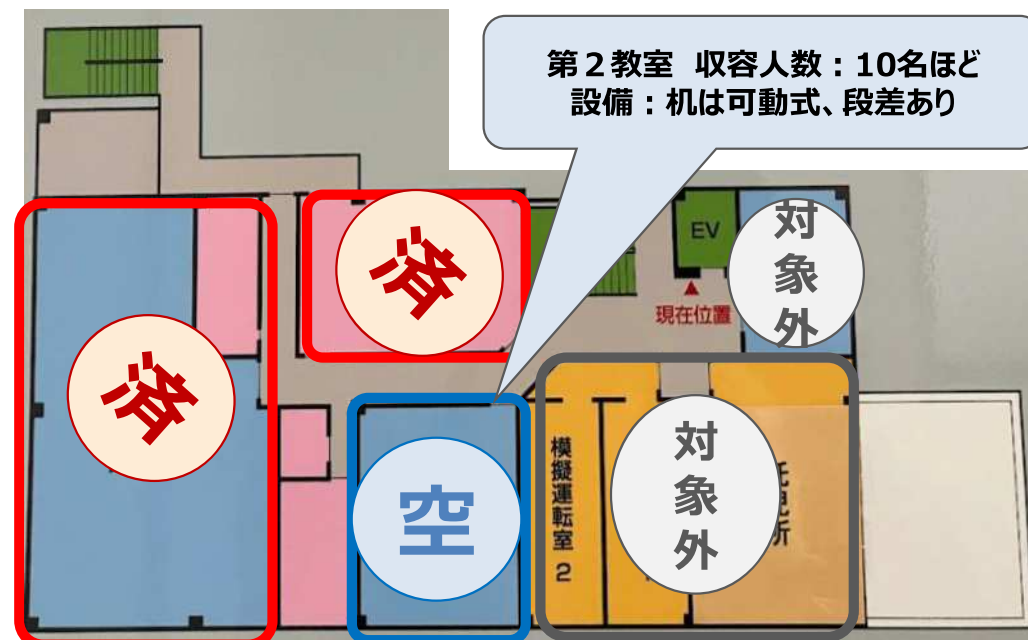
Confidential

- 屋内会場は4階建てで、当日使用予定のフロアは2～4階の予定です。ただし、2階は参加者の休憩スペースとし、コンテンツは3～4階で実施予定です。
- 各教室において、複数のコンテンツを用意します。現在は、3階第4教室、4階第2教室が空いている状況です。

(2) 屋内会場（3階）



(3) 屋内会場（4階）



4. イベント会場

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

5.コンテンツ

6.今後

Confidential

➤ 屋内会場 2 階は、もともと自動販売機が設置されている休憩室のため、当日も参加者の休憩スペースとして活用させていただく予定です。

(3) 屋内会場（2 階）



【補足】

・出展協力いただく各社様の控室は、4 階会議室、及び、1 階の一部個室にて準備させていただく予定です。

5. コンテンツ

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

5.コンテンツ

6.今後

Confidential

- 3つの区分における詳細のコンテンツは、ご協力いただく各社様で構成を予定しています。共催企業の皆さまを中心に、開催実現に向けて準備を開始しています。
- 会場のスペースに応じて各コンテンツを配置し、当日のタイムテーブル（※1）を参考に、参加者が各コンテンツを満遍なく体験できるようにします。

（1）出展予定のコンテンツ（6月30日時点）

※1：タイムテーブルは現在未定です。出展コンテンツがすべて確定した段階で策定します。

区分	コンテンツ名	内容	イメージ
運転寿命延伸につながる体験 	脳トレツール MEDEMIL 血管チェック 認知機能チェッカー for ドライバーズ 今日の脳活動チェック 認知機能訓練 運転シミュレーター コグニサイズ運動	トレーニング トレーニング 診断 診断 診断 トレーニング 参加型プログラム	認知機能訓練 運転シミュレーター 交通脳トレ 脳活動チェック コグニサイズ 運動 
サポカーの展示・体験 	サポカー体験	サポカーの展示・体験※2	サポカーの展示・試乗体験 安全ブレーキ体験など 
新たなモビリティ（次世代モビリティ） 	電動車いす 電動歩行アシスト ドローン	電動車いすの体験 電動歩行アシスト体験 配送デモンストレーション	新たなモビリティの体験 ドローンデモンストレーション 
その他	反射板づくりワークショップ キッズコンテンツ キッチンカー	参加型プログラム 白バイ・パトカーの展示 -	

※2：サポカーの展示・体験は、出展企業様により内容が変わる場合がございます。

5. コンテンツ

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

5.コンテンツ

6.今後

Confidential

- 屋内会場コンテンツは、主に運転寿命延伸につながるようなトレーニング、または診断や参加型プログラムを準備しています。
- 屋外会場・屋内会場ともに若干の空きスペースがございますので、開催までにコンテンツが増える可能性も想定しています。

(2) 屋内コンテンツの詳細

コンテンツ名	企業（敬省略）	内容	分類	予定会場
認知機能チェッカー forドライバーズ	損保ジャパン	運転に必要な認知機能「予測力」「記憶力」「マルチタスク能力」を簡易に診断するアプリケーションソフトです。（ipadを利用）	診断	3階 第1教室
今日の脳活動チェック	損保ジャパン	運転に関連する脳活動状況をチェック・トレーニングできるキットです。専用のタブレットを利用して行います。	診断	3階 第1教室
血管チェック	SOMPO ひまわり生命	血管年齢測定を実施することで、「現在の自分の血管年齢やリスクがどの程度なのか」を正しく把握します。	診断	3階 第1教室
脳トレツール	スズキ	運転に必要な注意力や判断力を鍛えるトレーニングと、眼球運動など、運転に重要な視覚機能のトレーニングを体験します。	トレーニング	3階 第2教室
MEDEMIL	スズキ 損保ジャパン	東京医科大学のスタートアップ企業である株式会社 MEDEMIL が開発した視刺激機能一体型眼球運動解析装置です。	トレーニング	3階 第2教室
認知機能訓練 運転シミュレーター	損保ジャパン	危険運転予測・記憶力診断・反応力検査を行い、運転脳年齢、運転技能レベルの測定結果をプリントアウトできます。	トレーニング	3階 第2教室
コグニサイズ運動	損保ジャパン	脳とからだを同時に動かすことで脳が活性化し、安全運転に必要な認知機能の維持向上が期待できる参加型運動プログラムです。	参加型 プログラム	4階 第1教室
反射板づくりワークショップ	損保ジャパン	反射板の効果を体験し、反射板の貼り方のポイントを押さえることで夜間の交通事故を防ぎます。	参加型 プログラム	4階 第1教室

6. 今後について

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

5.コンテンツ

6.今後

Confidential

- ▶ イベント当日に向けて、事前告知用のチラシを作成し、共催企業様を中心に展開いただきます。また、広報活動として、テレビ局、新聞社へもお声かけ予定です。
- ▶ 当社としましては、500名以上の参加者を見込んでおり、アンケートへの回答・提出と引き換えに来場者プレゼントをお渡しする予定です。

(1) 集客に関して

損保ジャパンの保険代理店販売網

浜松市様の各種媒体

遠鉄自動車学校様の高齢者講習

遠州鉄道様の駅構内等での掲示

※現時点で未定ですが、夏以降を目途に告知を開始させていただく予定です。

(2) 広報に関して

地元新聞社各社

地元テレビ局各社

※現時点で未定ですが、当社より順次ご相談予定です。

■ 告知用チラシのイメージ（左：表、右：裏）



6. 今後について

1.背景

2.コンセプト

3.概要

4.会場

5.コンテンツ

6.今後

Confidential

- 本イベントの趣旨、目指す姿、当日のコンセプト等にご賛同いただき、出展をご希望される会員企業様がおられましたら、浜松市様へご連絡ください。
- 会場のスペースに余裕がある限り、1社でも多くの企業様と一緒に開催できればと考えています。

(2) 出展ご希望の企業様

本日

イベント概要のご説明

今週中

本日の議事録、投影資料を浜松市様よりメールにてご案内

～7月10日（金）

出展をご希望の会員企業様の受付締切日

※ご希望の企業様は、浜松市様から送付ふされる本日の議事メールに返信する形でお知らせください。
※フリーフォームで結構です。浜松市様にて集約後、後日弊社よりご連絡させていただきます。

共催企業様、出展企業様と定期的に打ち合わせをさせていただきながら、準備を進めさせていただきます。

10月8日（木）

イベント開催日



株式会社やまびこドローンの取組紹介

山間部現場での ドローン運搬のリアル

株式会社やまびこドローン
代表取締役 榊原康久

【会社紹介】

会社名：株式会社やまびこドローン

所在地：静岡県浜松市天竜区横川2645

設立：2022年12月

資本金：1000万円

前身は林業・製材を行う事業体。

先代（父）が2015年に死去。事業を引き継ぐ形として事業主として経営。

現場でドローンの有効性を感じていたときに、運搬ドローンの存在を知る。



MISSION

山間部現場の『危険作業』と『非効率な時間』を、ドローン技術で

『振り分け』をし、安全と効率の最大化を提案します

会員が（実施・予定・検討）しているモビリティ関連のプロジェクト

■プロジェクト名称

林業（獣害対策資材）のドローン運搬、4日間で約9 t を達成

■実施団体

株式会社やまびこドローン

■背景・目的

東京都の山林で獣害対策資材（金網・支柱・アンカー等）のドローン運搬の依頼を頂き、作業を行った

■概要



山林現場全景



<概要>

- 日時：2026年1月9日～14日の間の4日間
- 場所：東京都桧原村
- 運搬物：獣害対策資材
(金網、支柱、アンカー等)
- 運搬距離：最大水平距離500m
- 最大高低差約240m
- 飛行回数：255回
- 総運搬重量：約9t
- 使用機体：DJI社製 FLYCART30

[詳細はブログをご覧ください](#)



会員が（実施・予定・検討）しているモビリティ関連のプロジェクト

←「実施」、「予定」、

■プロジェクト名称

最大80kg運搬可能なドローン「FLYCART100」の導入、運用開始しました。

■実施団体

株式会社やまびこドローン

■背景・目的

重量物を山間部の現場に運びたいとの要望が前からありました。

弊社ではその要望に応える為に最大80kg運搬可能なドローン「FLYCART100」の導入、運用開始しました。

■概要



[詳細はブログをご覧ください](#)



【FLYCART100長距離運搬検証】

<概要>

日時：2026年3月13日 午後1時半ごろ

天候：晴れ 気温12度 風速2m

重量：錘61kg+カラビナ、ロープ、袋モッコ4Kg

距離：約4km

高低差：約1000m

（距離約500mを4往復での計測となります）

動画URL：<https://youtu.be/8BFJ2QStcPU?si=A6PNQL7jiH-32Aaz>



バッテリー15%を残して検証完了！

【FLYCART100 積載 80kg 運搬検証】

< 概要 >

日時：2026年3月18日 午前10時半ごろ

天候：晴れ 気温15度 風速1m

重量：錘75kg+カラビナ、ロープ、袋モッコなど5Kg

距離：なし（ホバリングによる滞空時間検証）

滞空時間：約3分20秒（安全マージンを残して）

動画URL：<https://youtu.be/lQuYmmntwMg?si=ffHsERt7bF2HNRgo>



半径300m前後の現場なら運搬可能

【FLYCART100について】

DJI FLYCART30・FLYCART100 運行比較表（スペック）＊発注者様補足資料として					
	FLYCART30		FLYCART100		備考
	最大運搬モード （バッテリー１本）	長距離運搬モード （バッテリー２本）	最大運搬モード （バッテリー１本）	長距離運搬モード （バッテリー２本）	
最大運搬重量	40Kg	30kg	80Kg	65kg	
飛行時間（最大運搬時）	8分	18分	6分	12分	
飛行距離（最大運搬時）	8 k m	16 k m	6 k m	12 k m	
機体最大寸法	3.085m	3.085m	3.904m	3.904m	
離着陸場所及び空域の必要距離	4.50m以上	4.50m以上	6m以上	6m以上	飛行回数、約15回以上は約+1～2m必要
搬入車両台数	ハイエース 1 台	ハイエース 1 台	ハイエース 2 台	ハイエース 2 台	
最大飛行可能風速	10m/s	10m/s	10m/s	10m/s	
必要最低運行人数	2 名	2 名	3 名	3 名	荷つけ、荷ほどきの作業員は別
＊補足＊					
スペックを元として一部、発注者様向けに資料を改変しております。					

【運搬ドローン等による実績】

作業年	作業名	作業場所	発注者	詳細URL
2024年	ドローンによる苗の運搬	静岡県	電力関連会社	https://www.yamabiko-drone.com/post/drone_nae1
	光ファイバーの架線リード線運搬（3径間）	静岡県	通信関連会社	https://www.yamabiko-drone.com/post/hikari2
	ケーブル線の架線リード線運搬（88m）	山梨県	通信関連会社	https://www.yamabiko-drone.com/post/tuusinsen_drone
	長距離架線のリード線運搬（600m×4本）	三重県	建設関連会社	https://www.yamabiko-drone.com/post/tyoukyorikasen
	長崎スタジアムシティ、ジップライン新設リード線運搬	長崎県	建設関連会社	https://www.yamabiko-drone.com/post/jippurain
	狭い山間部の廃材運搬 （約4.8 t、約距離230m、高低差100m、2日間）	静岡県	林業関連	https://www.yamabiko-drone.com/post/kadoketa-droneunpan
	ドローン架線作業（総延長距離1km以上）	沖縄県	建設関連会社	
2025年	ケーブル線のリード線運搬（205m）	静岡県	通信関連会社	https://www.yamabiko-drone.com/post/june_dronekasen
	林業資材の運搬（約8.6 t、最大距離500m、最大高低差220m、4日間）	東京都	林業会社	https://www.yamabiko-drone.com/post/jyugai-droneunpan
2026年	林業資材の運搬（約8 t、最大距離500m、最大高低差240m、4日間）	東京都	林業会社	https://www.yamabiko-drone.com/post/jyugai-droneunpan
	鉄塔修繕後の植林苗運搬（330Kg、最大距離500m、最大高低差250m、2日間）	静岡県	電力関連会社	https://www.yamabiko-drone.com/post/nae-unpann2026
	林業資材の運搬（約10 t、最大距離220m、高低差110m、4日間）	東京都	林業会社	

株式会社ダイゾーの取組紹介

DAIZO

e-NEO製品の導入・使用例のご紹介



小型モビリティの活用イメージを事例を交えてご紹介させていただきます。

観光・レジャー

- ・観光地でのレンタルサービス
- ・シェアリングサービス
- ・ホテル、飲食店の送迎
- ・緊急車両



地域インフラ

- ・公共交通機関減少による新たなインフラ
- ・高齢者の移動サービスとして
- ・住民向けクローズ型シェアリングサービス
- ・離島での島内移動(観光・地域住民)



企業ツール

- ・大型施設の敷地内移動用(工場など)
- ・社用車の一部入れ替え
- ・出張型サービス車両の一部入れ替え(出張メンテナンスなどの業態)



一般ユーザー

- ・セカンドカーとして
- ・お子様の送迎でのご利用
- ・住宅密集地でマイカーを持たない層に
- ・マイカーを購入出来ない世代に



観光地にて、ホテルや駅、店舗を利用した観光客に向けたレンタルサービス

通常のレンタカー事業とは違い**小型モビリティでの移動自体を“アクティビティ”として価値を提案可能に**

電動トックトックレンタルサービス



観光客や地元の皆さんも楽しめる。
エコで便利な電動モビリティを利用しませんか？



実証実験として愛知県蒲郡市にて、
観光協会の運営によるレンタルサービスが
展開されています。



埼玉県比企郡小川町の道の駅では、2025年の
リニューアルオープンに伴い、NEO-ONEを導入。
観光誘致の目玉として、活躍をしております。

安全性とリスク

交通事故全体の4割を占めるレンタカー事故

→**サイズ・操作性・速度から貸し出す側のリスクが低下する**

低い維持コスト

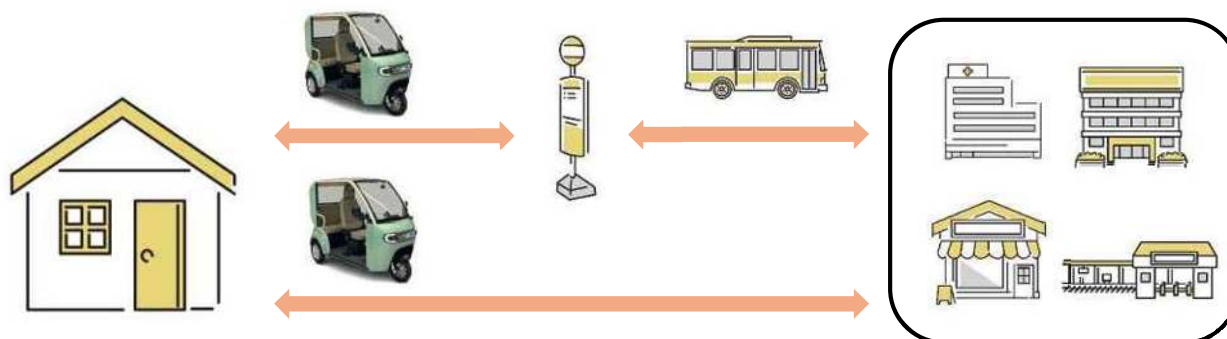
車検不要・車庫証明不要の特徴

→**駐車に伴う地代、車両保守費用など固定で発生する維持コストが非常に低いのが特徴です。**

公共交通機関減少に伴う高齢者の移動手段として

バスやタクシーに代わり、小型モビリティのシェアリングや送迎の可能性

実証実験として高知県仁淀川町にて、小型モビリティの運用が行われました。



地域の新しい取り組みとしての展開

地域住民への小型モビリティのシェアリングサービスは新しい行政サービスとして注目されています。様々な背景でマイカーを持たない世代が増えている中、より住みやすいコミュニティ創出として、カーシェアリングよりミニマムなサービスは高い可能性を秘めていると言えます。事故リスクの観点から、高齢者の移動手段としても適しており、社会問題になっている高齢者の移動へ新しい提案となり得る。

離島での島内移動の新しい選択しとして



現在、長崎県五島市の福江島でも、NEO-ONEが導入されています。ガソリンスタンドの減少・価格高騰など、車を維持する課題を抱える離島には、まさに最適なモビリティであると注目をいただいております。

企業ツール

企業宣伝を兼ねた移動用としての活用

小豆島にある東洋オリーブ様では、NEO-Lightを活用し、島内での移動用としてスタッフによる試験運用が開始されています。企業ステッカーを貼り付けた車両は目を引き、企業広告として存在感を発揮しています。その他、企業ロゴを使用した事例も多く、その取り組みや企業ブランディングにもご使用いただいております。



自衛消防車としての導入・行政への提案

既に自社では自衛消防隊の機能としてEVを導入しております。大阪市からも取り組みを評価され、EV導入への提案行っています。



工場や大型施設への提案

工場、大型施設においての施設内移動手段として最適なモビリティとしてご提案させていただいております。実際に長崎県に大島造船所では敷地内移動を担っております。



一般ユーザー

■ セカンドカーとして、お子様の送り迎え

現在、子育て世代のお母さまに向けて、小型モビリティは注目を集めています。

家族所有を持たない層や持っているが運転に自信がない層に向けて、小型モビリティはお子様の送り迎え、買い物など日常にコミットしたモビリティとして有用性の認知が徐々に広がっています。

また、住宅密集地など駐車場が取れない住宅にお住まいのユーザー様も多く、今後は一般ユーザー様への展開も増加していくと考えられます。

■ 免許返納を控える高齢者に対しての新たな選択肢に

免許返納を控えた高齢者様には、その操作性・速度・コンパクトなサイズ感が新しい選択肢として多くのお問い合わせをいただいております。

特に、移動手段がないと、日々の買い物や通院に支障が出てしまう郊外の高齢者様には“運転寿命”延ばす選択肢としてご提案をさせていただいております。



ダイゾーの取り組み- I

■ 離島への提案

記述の通り、我々ダイゾーでは離島への提案・取り組みを接客的に行っております。
特に国土交通省が主催する【スマートアイランド】に参画し、離島関係者(行政・民間)の皆様へ製品のご提案を毎年行っております。



石垣島への導入例(沖縄県)

石垣島にて、ISHIGAKI NICECLEAN PROJECTへの車両導入を行いました。
石垣島の海洋ゴミ収集のプロジェクトを行う現地法人“縄文企画”様のもと、集積したゴミを特別仕様のNEO-ONEで移送しています。



ダイゾーの取り組み-Ⅱ

サロマ湖ゼロカーボンプロジェクトへの協賛(北海道)

2026年6月に開催されるサロマ湖100kmウルトラマラソンへ、救護車両等の使用のために、車両提供を行います。
スポーツ×環境をテーマに、北海道の大自然をもとに開催される同イベントでは、ダイゾーとしてモビリティの分野で協賛をさせていただきます。



■ クリーンオーシャンプロジェクト

様々な企業・団体が集まり、海洋プラスチックをはじめとする環境問題に取り組む同プロジェクトにも積極的に参加させていただいております。
ゴミの収集に留まらず、燃料化や再利用などそれぞれの得意分野を生かし集うプロジェクトメンバーにおいて、我々ダイゾーも造船事業から発した企業として海洋問題への関心は外せません。
ダイゾーとして、これまで培った知識と経験に加えて、新たな小型EVの分野から環境のテーマに取り組んで参ります。



CLEAN
OCEAN
PROJECT

Creation of new value.

Electric, Energy, Ecology.

造船を祖に持つ株式会社ダイゾーは、小型EV事業への挑戦として
新たに“e-NEO”をオリジナルブランドとして立ち上げました。
1936年の創立以来、多岐に渡り開拓してきた事業領域を糧に
“e-NEO”は、皆様に新たな“価値”と“選択肢”をご提供いたします。

Customer Support



e-NEOでは、ユーザー様のご使用場所に合わせて最適な
アフターサービスを提案させていただきます。
独自のネットワークにより、北海道から沖縄までお客様専用
メンテナンス窓口を設置し、安心・快適にe-NEOの車両を
ご使用いただけます。



株式会社ダイゾーは
1936年設立



安心・安全の製品保証

■ 渋谷松濤ガレージ

〒150-0046
東京都渋谷区松濤1丁目8番15号
☎ 050-3619-9539



■ 大阪本社ガレージ

〒552-0013
大阪市港区福崎3丁目1番201号
☎ 050-3619-9543



各ガレージでは常時ご試乗予約を受付中!!

e-NEO(イーネオ)

🔍 検索

代理店情報

メモ

株式会社ダイゾー 大阪本社

東京事務所

〒552-0013 大阪市港区福崎3丁目1番201号 〒103-0004 東京都中央区東日本橋3丁目4番13号 VPO東日本橋6階

“e-NEO” original electric vehicle series

NEO-ONE



DAIZO JAPAN

NEO-ONE

- ✓3人乗り可能な完全EV
- ✓普通自動車免許で運転OK!
- ✓ヘルメットの装着義務なし
- ✓車検なし、車庫証明不要
- ✓家庭用100V・EVステーション(200V)どちらの充電にも対応



Design

Front



Side



Back



Color variation



マットブラック



ホワイト



シルバー



Charging

NEO-ONEでは、普通100V、普通200Vの両方に
対応が可能。
ご家庭で充電を行う場合は、付属する専用ケーブルで
車体とコンセントを繋ぐだけで充電が開始されます。
充電ステーションを利用する場合は、ステーション側に
ついてくるケーブルを車体側の充電口に差し込み、
ステーションの案内に従って充電を開始してください。



100V用ケーブル



充電口の形状は、100V、200Vともに
【J1772】規格を採用。
共通した規格により、ストレスフリーな
給電が可能です。



Vehicle Equipment



【専用レインガード】
雨や寒さから車内をしっかりガード！
使用しない際は、上部への巻き上げ
または取り外しが可能となっており
ご使用シーンや目的に合わせて
ご利用ください。



灯火類はすべてLEDを採用。
走行中の視界を明るく確実に照らします。



視認性の良いディスプレイ
バッテリー残量も一目で
わかるので安心してご使用
いただけます



ディスプレイは、パワータ(R)時に
自動でバックモニターに
切り替わります



シンプルなバーハンドルを採用
直感的な操作感で運転に
不慣れなドライバーも安心



前席シートベルト(3点式)
後席シートベルト(2点式)



サイドブレーキには、
ドリンクホルダーを用意



収納に便利な
フロントボックス



前席サイドと後座足元に
ユーティリティネット



開閉式上部ルーフ



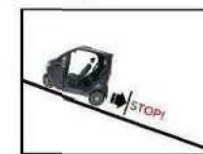
開閉式後部ルーフ



前後ディスクブレーキ



USBポートを標準装備
(TypeA&C 前席1カ所)



坂道の発進をサポートする
ヒルホールドコントロールを標準装備
坂道でも安心して発進できます



Vehicle specification

■登録区分	側車付き軽二輪	■車両サイズ	高1630mm×長2245mm×幅1150mm
■乗車定員	3名(前1人後2人)	■車両重量	310kg
■航続距離	100km(一充電) ^{※1}	■モーター	3000W(3kw)
■最高速度	50km/h	■バッテリー寿命	充電回数約2000回(約5~6年) ^{※2}
■バッテリー	リン酸鉄リチウムイオン	■制動システム	前後ディスクブレーキ
■充電方法	普通100V、普通200V	■充電時間	100V:6~7時間、200V:3~4時間 ^{※3}

※1 航続距離は乗車人数、坂道や渋滞といった道路状況など、お客様のご利用環境や、急発進等の運転方法等によって異なります。

※2 バッテリーの寿命表記は、充電方法や充電頻度、走行距離、ご使用環境等の影響を受けるため、おおよその目安となります。

※3 充電時間は、残量0から満充電に至るまでのおおよその目安となります。



Option

▽ ルーフパー	▽ ルーフラック	▽ ルーフボックス
▽ オリジナルカラー塗装	▽ 専用ボディカバー(保管用)	▽ NEO-ONE専用エアコンシステム
▽ ドライブレコーダー取付	▽ 防錆(塩害対策)コーティング	▽ ジュニアシート取付
▽ 追加充電ケーブル	▽ 追加レインガード	

Creation of new value.

Electric, Energy, Ecology.

造船を祖に持つ株式会社ダイゾーは、小型EV事業への挑戦として
新たに“e-NEO”をオリジナルブランドとして立ち上げました。
1936年の創立以来、多岐に渡り開拓してきた事業領域を糧に
“e-NEO”は、皆様に新たな“価値”と“選択肢”をご提供いたします。

Customer Support



e-NEOでは、ユーザー様のご使用場所に合わせて最適な
アフターサービスを提案させていただきます。
独自のネットワークにより、北海道から沖縄までお客様専用
メンテナンス窓口を設置し、安心・快適にe-NEOの車両を
ご使用いただけます。



株式会社ダイゾーは
1936年設立



安心・安全の製品保証

■ 渋谷松濤ガレージ

〒150-0046
東京都渋谷区松濤1丁目8番15号
☎ 050-3619-9539



■ 大阪本社ガレージ

〒552-0013
大阪市港区福崎3丁目1番201号
☎ 050-3619-9543



各ガレージでは常時ご試乗予約を受付中!!

e-NEO(イーネオ)

🔍 検索

代理店情報

メモ

株式会社ダイゾー 大阪本社

〒552-0013 大阪市港区福崎3丁目1番201号

東京事務所

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3丁目4番13号 VPO東日本橋6階

2025年11月版

“e-NEO” original electric vehicle series

NEO-Light



ENEO.JAPAN

NEO-Light

- ✓ 3人乗り可能な完全EV
- ✓ 普通自動車免許で運転OK!
- ✓ ヘルメット装着義務なし
- ✓ 車検、車庫証明不要
- ✓ 家庭用100V・充電ステーション(200V) どちらの充電にも対応



EVを、より“気軽”に、より“ライト”に丸みを帯びたデザインと多彩なカラーバリエーションのNEO-Lightスペックを抑え、より気軽にEVを楽しんでもらえる仕様となっています。日常利用から観光地での利用などぜひ非日常を楽しむ一台に!



Design

Front



Side



Back



Color variation



パウダーアイボリー



イエロー



ライトグリーン



ミストブルー



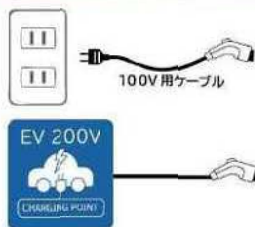
ホワイト



Charging

NEO-Lightでは、普通100V、普通200Vの両方に対応が可能。

ご家庭で充電を行う場合は、付属する専用ケーブルで車体とコンセントを繋ぐだけで充電が開始されます。充電ステーションを利用する場合は、ステーション側に付いているケーブルを車体側の充電口に差し込みステーションの案内に従って充電を開始してください。



充電口の形状は、100V、200VともにJ1772規格を採用。共通した規格により、ストレスフリーな給電が可能に!



Vehicle Equipment



【専用レインガード】
雨や寒さから車内をしっかりガード!
ご使用しない際は上部への巻き上げ
または取り外しが可能となっており
ご使用シーンや目的に合わせてご利用ください。



【視認性の良いディスプレイ】バッテリー残量も一目でわかります
【バックモニター】バック(R)時自動でバックモニターに切り替わります



シンプルなハンドルを採用
直感的な操作感で運転に
不慣れなドライバーも安心



前後ディスクブレーキ



灯火類はすべてLEDを採用



前座シートベルト(3点式) 後座シートベルト(2点式)



USBポートを標準装備
(TypeA 前座1か所)



ハンドルの左右に収納ポケットを装備



収納に便利なフロントボックス



後座足元のユーティリティネットに
荷物を入れられます



ヒルホールドコントロールを標準装備
坂道の発進をサポートします



Vehicle specification

■ 登録区分	側車付軽二輪	■ 車両サイズ	高1570mm×長2160mm×幅1050mm
■ 乗車定員	3名(前1人後2人)	■ 車両重量	299kg
■ 航続距離	100km(一充電) ^{※1}	■ モーター	2000W(2kw)
■ 最高速度	50km/h	■ バッテリー寿命	充電回数約2000回(約5~6年) ^{※2}
■ バッテリー	リン酸鉄リチウムイオン	■ 制動システム	前後ディスクブレーキ
■ 充電方法	普通100V、普通200V	■ 充電時間	100V: 6~7時間、200V: 3~4時間 ^{※3}

※1 航続距離は乗車人数、乗車や空車といった道路状況など、お客様の利用環境や、急激な坂道などのお客様の運転方法等によって異なります。

※2 バッテリーの寿命は、充電方法や充電回数、走行距離、ご使用環境等の影響を受けるため、およその目安となります。

※3 充電時間は、残量0から満充電に至るまでのおおよその目安となります。



Option

▽ ルーフパー	▽ ルーフラック	▽ ルーフボックス
▽ オリジナルカラー塗装	▽ 専用ボディカバー(保管用)	▽ 追加充電ケーブル
▽ ドライブレコーダー取付	▽ 防錆(塩害対策)コーティング	▽ 追加ノインガード

7 意見交換
